

2010年11月17日

報道関係者 各位

ティーペック株式会社

年末・年始の全国市町村の当番医に関する情報を一般公開！

1) 好評につき、今年も一般公開。

「電話による健康相談事業」で業界最大手のティーペック株式会社は、昨年創立20周年記念のCSR活動の一環として、日本初の取組みとなります「年末・年始の全国市町村の当番医に関する情報」を一般公開させていただきました。

ここに前年度の利用状況を公開させていただくとともに、より多くの方にご利用いただけますよう、この年末も公開させていただく事が決定いたしましたので、ご案内させていただきます。

2) 昨年は5日間で利用件数16,000件超！

昨年の情報公開は、年末年始(12月30日～1月3日)5日間。事前の告知は十分とは言えず、公開期間も短いなか、実に16,567件のご利用をいただきました。5件に1件は「小児科」の検索でして、大手の病院やかかりつけ医の多くが休診であり、新型インフルエンザの脅威が消えないなか、全国の「子育て中のお父様・お母様方」が利用したものと思われま

3) このような経緯で始めました。

そもそも年末・年始当番医情報は、市区町村ごとに発表されるうえ、発表する時期も異なるため、情報収集は大変困難な作業であり、この情報を全国規模で取りまとめる行なうところはありませんでした。しかし当社ではお正月のこの時期、「これから診てくれる病院はないか？」という相談や要望が多く、これにお応えする形で、平成6年12月より毎年、当社社員・相談スタッフ全員で情報を収集・提供し、多くのご利用者様に喜んでいただきました。当初は3,250市町村と現在(平成22年時1,727市町村)の倍近く自治体があり、インターネットの環境も不十分でしたが、以来15年に亘り情報収集を続けています。

4) 必要な情報を、より多くの皆様へ。

平成22年11月現在、日本全国(47都道府県)を対象に、年末年始の「当番医」情報を検索できるサイトは、当社サービス以外には見当たりません。

一方でご利用方法はとても簡単。次のURLにアクセスし、「**年末年始当番医へ**」のメニューをクリックするだけで、知りたい地域や診療科目別に、どなたでも容易に検索できます。

URL < <http://t-pec.jp> >

携帯電話(docomo, au, ソフトバンク)からアクセスが可能で(通信料別途)、必要な情報を、無料でより多くの皆様にお使いいただけます。この機会にぜひ、貴紙を購読されている皆様へも、ご案内いただけましたら幸甚です。

以上。弊社では、今年の年末年始もCSR活動の一環として本活動を継続出来るよう努力して参ります。

昨年度の利用状況と分析

1. 集計期間と利用件数

- ・ 2009年12月30日～2010年1月3日までの5日間
- ・ 利用件数 総計 16,567 件

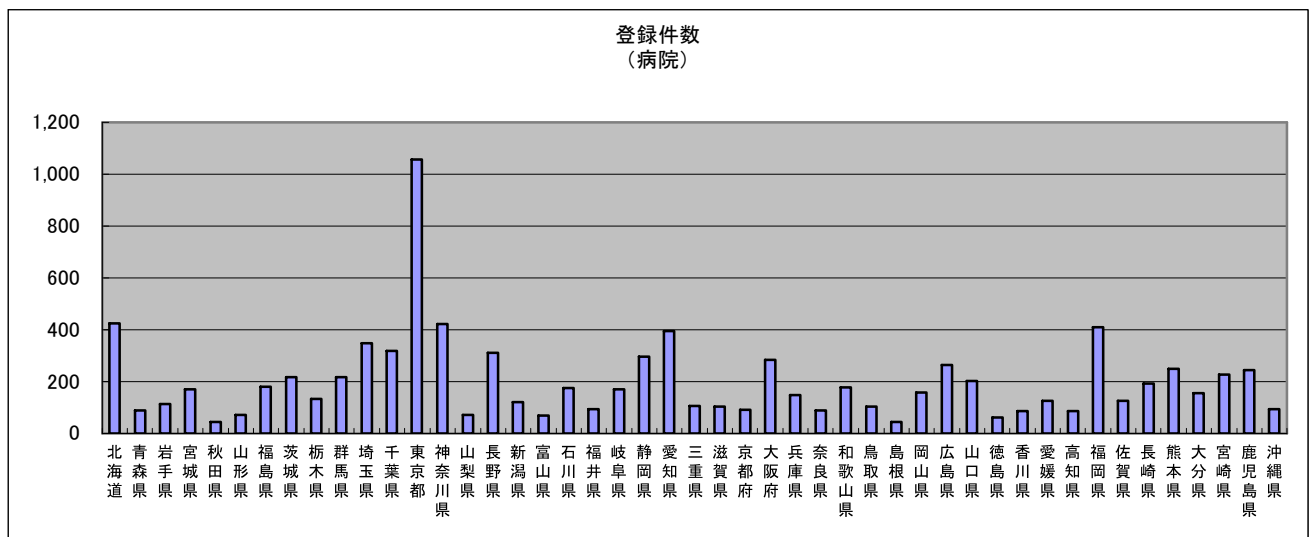
2. 年末年始当番医情報の登録件数

- ・ 2009年12月31日～2010年1月3日までの全国47都道府県合計9,324件の当番医情報を公開させていただきました。(表1、図1をご参照)
- ※ 登録件数は医療機関件数ではなく、4日間で登録された医療機関の延べ件数です。
- ・ Webでの情報公開日数は2009年12月30日～2010年1月3日までの5日間でした。

表1：都道府県別 当番医情報の医療機関登録件数

都道府県	登録件数 (病院)	都道府県	登録件数 (病院)	都道府県	登録件数 (病院)
北海道	424	新潟県	120	岡山県	157
青森県	88	富山県	69	広島県	264
岩手県	114	石川県	174	山口県	202
宮城県	169	福井県	93	徳島県	61
秋田県	45	岐阜県	169	香川県	86
山形県	72	静岡県	295	愛媛県	125
福島県	180	愛知県	395	高知県	85
茨城県	217	三重県	106	福岡県	410
栃木県	133	滋賀県	103	佐賀県	125
群馬県	217	京都府	91	長崎県	193
埼玉県	348	大阪府	284	熊本県	248
千葉県	319	兵庫県	147	大分県	155
東京都	1,057	奈良県	89	宮崎県	226
神奈川県	422	和歌山県	177	鹿児島県	244
山梨県	72	鳥取県	104	沖縄県	94
長野県	311	島根県	45	合計	9,324

図1：都道府県別 当番医情報の医療機関登録件数

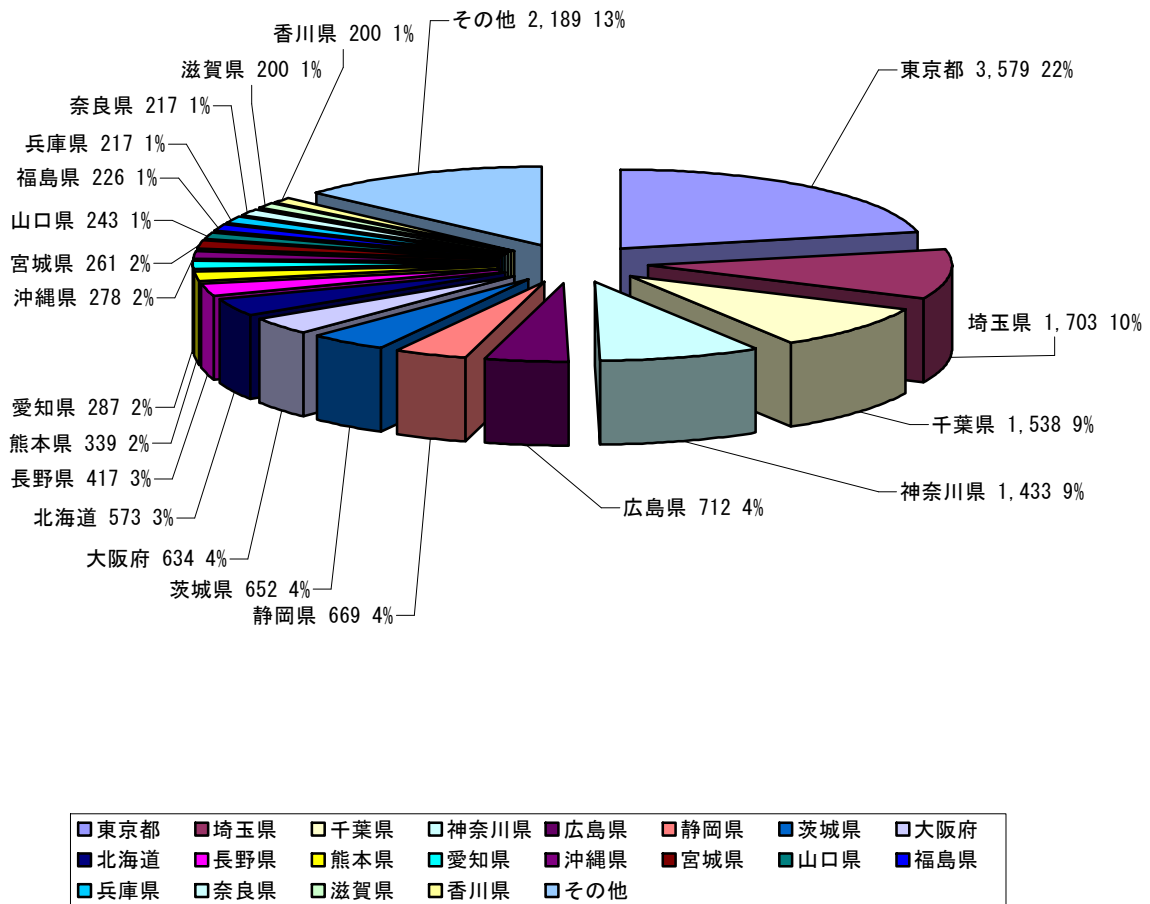


PRESS RELEASE

3. 都道府県別利用件数（上位 20 位）

・都道府県別で見た場合、図2が示すとおり、一番利用件数が多かったのが東京都の3,579件(22%)で全利用件数の4分の1を占めており、次が埼玉県の1,703件(10%)、3番が千葉県の1,538件(9%)、4番が神奈川県1,433件(9%)で上位4位を関東エリアが占めていました。

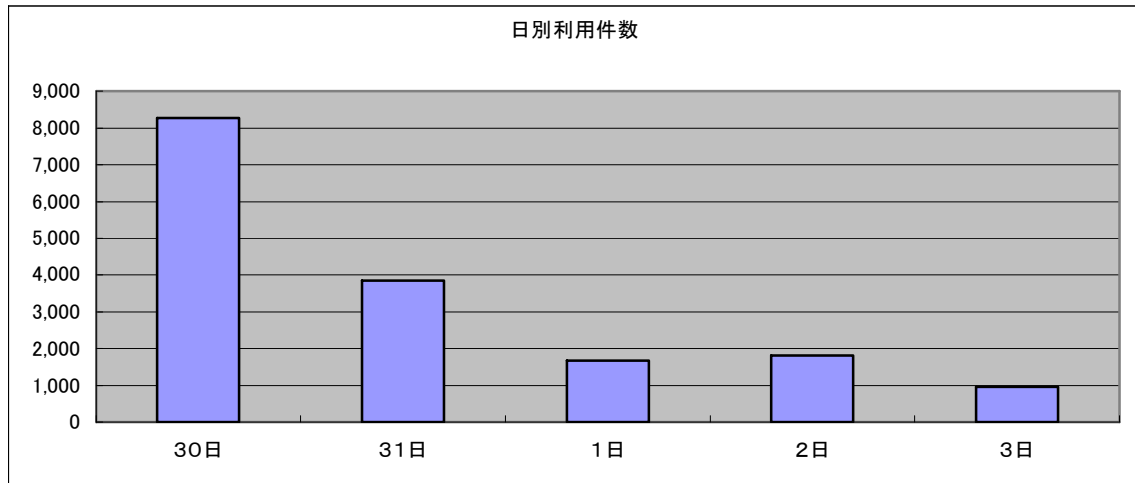
図2：都道府県別の利用件数と割合



4. 日別利用件数

・日別利用件数は、図3が示すとおり、30日が一番多く8,270件で全体の約50%を占めており、次が31日の3,849件(23.2%)でした。お正月三が日は利用件数が下がり、1日は1,677件(10.1%)、2日は1,816件(11%)、3日は955件(5.8%)という利用件数でした。

図3：日別の利用件数

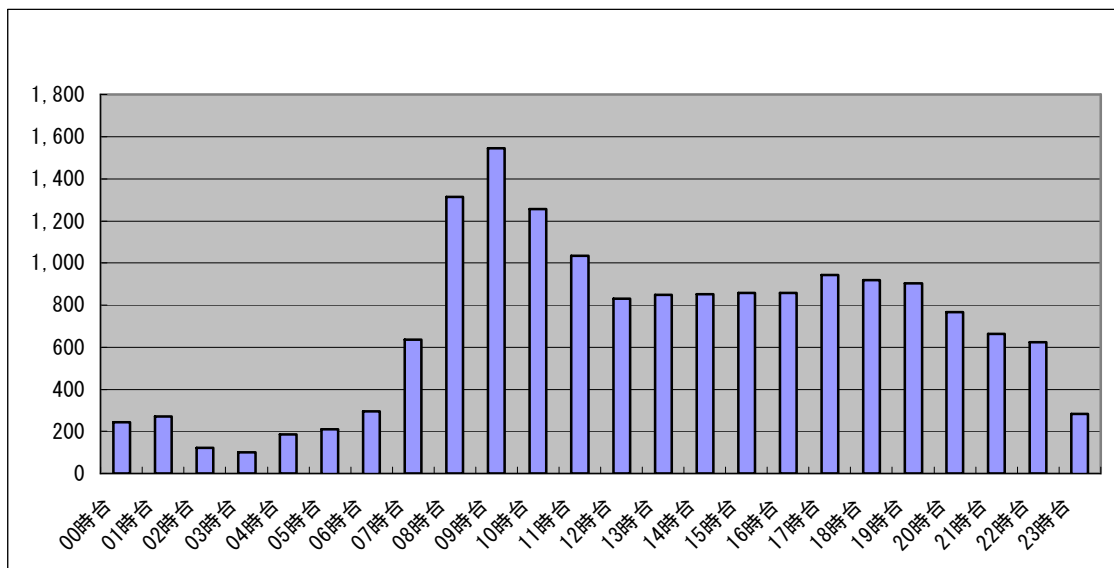


※ 12月30日が一番多いのは、帰省先や旅先での急病に備えて当番医を事前に調べておくためと考えられます。

5. 時間帯別利用件数

・時間帯別利用件数は、図4が示すとおり、7時台から増え始め、8時～12時にかけてピークの時間帯に入ります。一次救急は診療時間が限られている事もあり（殆ど23時頃までの医療機関が多い）夜間様子を見ていたご本人やご家族が日中に受診をしようとして医療機関を探されていると考えられます。13時～22時頃までは同じような利用件数であり、夜間も受診可能な医療機関を知りたいという要望が多いのですが、23時～6時にかけてのご利用件数は減っています。

図4：時間帯別の利用件数

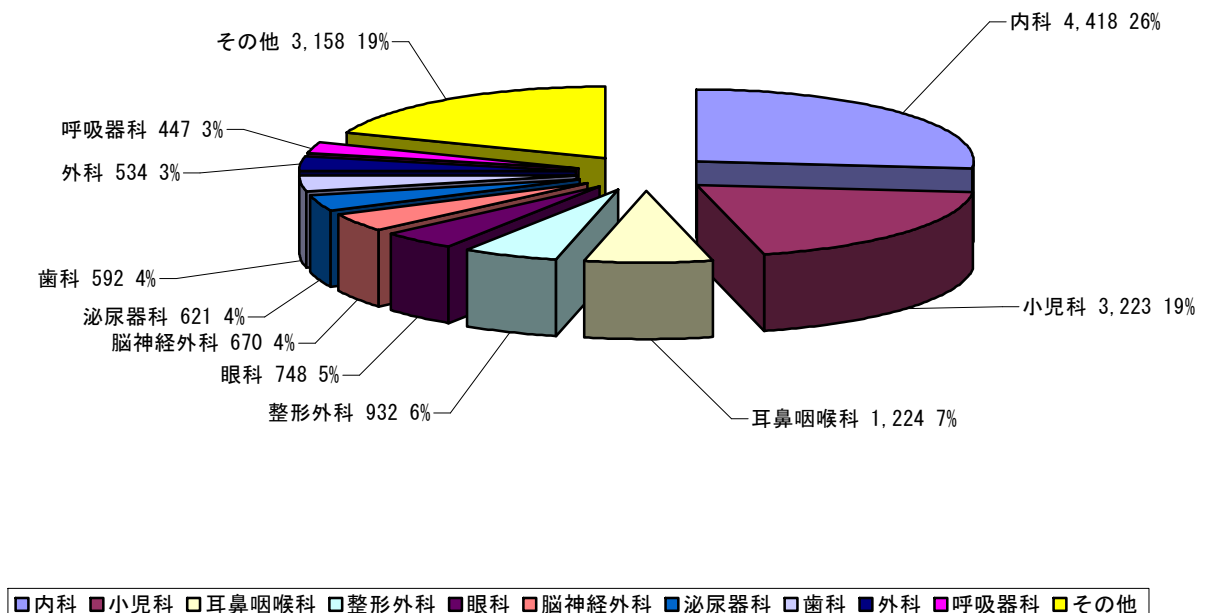


PRESS RELEASE

6. 診療科目別利用件数（上位 10 位）

・一番利用件数が多かったのが、図5が示すとおり、内科の4,418件(26%)で全体相談件数のほぼ4分の1でした。昨年は季節性のインフルエンザや風邪の流行期に重なって新型インフルエンザが猛威をふるい、利用件数が高かったものと推測されます。内科に次いで多かったのが、やはり小児科の3,223件(19%)であり、「熱がいつもに比べて高いが・・・」「薬も飲んだけど熱が下がらない」「咳がおさまらない」「念のために年末年始の当番医情報を知っておきたい」等、全国の子育て中のご両親が年末・年始当番医情報を頼りにされている事が分かります。また、発熱ばかりでなく、「ストーブで火傷をした」「転んで頭を打ってしまった」「耳の穴に玩具のビーズが入って出てこない」など、年末・年始は賑やかな季節だけに、お子様の事故が通常の時期に比べて起こりやすく、医療機関情報の需要はいつにも増して高いと考えられます。耳鼻咽喉科がベスト3に入っているのは、お子様は風邪をひくと中耳炎や副鼻腔炎を起こしやすいため、受診できる耳鼻咽喉科を探している人が多いためでしょう。整形外科は先ほども述べましたように、年末年始は事故が多く、またお正月休みにスキーやスノーボードに行かれ、捻挫や骨折をした人が地域のすぐに受診できる医療機関を探されている事が推察されます。眼科の相談が多いのはやはりお子様は風邪をひくと結膜炎を起こしやすいためと、その他にもコンタクトレンズがずれてはずれない、目を傷つけた、網膜剥離などの緊急性が高い疾患などの理由で眼科を探されているためでしょう。脳神経外科が上位に入っているのは、頭部打撲等が受診理由かと思われます。また、歯科が上位8位に入っているのは、歯科の医療機関が27日頃から早々と休診に入られるところが多く、我慢できない虫歯の痛みや、歯が欠けてしまい、日常生活に非常に困る等の事情で歯科に罹りたい方が多くいらっしゃるものと思われます。

図5：診療科目別の利用件数と割合



PRESS RELEASE

7. 総評

24時間年中無休で「電話による健康相談事業」を行なっているティーペック株のコールセンターには年末年始にも多くのご相談が寄せられます。年末年始は殆どの医療機関が休業に入るため、小さなお子様や病気を抱えていらっしゃる方、高齢者の方などは特に不安が多い時期だと思われまます。

以下に掲げるものは、コールセンターに30日頃から、年末年始の実際に相談いただいた例です。

- ①『お正月にスキーに行く予定だが、念のため当地の休日診療所を教えてください。』
- ②『両親を連れて大晦日に温泉に行くが、高血圧があるので地域の当番医情報を知っておきたい。』
- ③『孫がお正月に遊びに来るが、喘息があるのでお正月に受診できる小児科を知りたい。』
- ④『歯が痛いんだけど、行きつけの歯医者が正月休診なので、受診できる場所を教えてください。』
- ⑤『今ホテルにいますが、子どもが熱湯を足にかけてしまった。』
- ⑥『東京から遊びに来ている孫が、まくら元のタバコの吸殻を食べてしまったので、救急外来の病院を教えてください。』

上記①～③は、年末年始の情報として、事前にご相談いただいた例です。

④～⑥は、正月に緊急にご相談いただいた例です。

急な発熱や骨折・捻挫などの怪我、耳や目の痛み、火傷、喘息の発作やお子様の誤飲など、年末年始のご相談の中で医療機関情報の提供は全相談件数のほぼ30%を占め、需要が高い事を痛切に感じていました。昨年に引き続き、今年もパソコンや携帯で全国どこでも気軽にアクセスできる年末年始当番医情報を構築いたしましたので是非活用してください。

PRESS RELEASE

《ティーペック株式会社について》

『「誠の幸福とは、心身ともに健康な生涯を送ることにある。」と考え、その生涯づくりに貢献いたします。』を経営理念に平成元年6月に設立された健康医療・メンタルヘルスサービスの専門会社です。

弊社サービスであります、電話による健康相談(2010年10月現在 相談件数累計:約1,194万2,000件)・メンタルヘルスの面談(2010年10月現在 面談件数累計:約4万1,000件)は、その利用件数の観点から国内最大手であり、セカンドオピニオン紹介においては、国内唯一ドクターのネットワークを構築しております。

医療機関検索システムは、弊社サービスをご契約いただいている企業・健康保険組合など(現在 契約団数:約1,500)の従業員・被保険者などにご提供させていただく中で、ご利用者により良いサービスをご提供するため、全国の年末年始当番医の情報を検索できるよう構築したものです。当システムの利用について、広く社会に貢献することを目的として、昨年よりWeb一般公開を開始しました。

【会社概要】

設立年月日 : 平成元年6月15日
事業内容 : 電話による健康相談ほか、医療関連サービス及びEAP関連サービス
代表者 : 代表取締役社長 砂原 健市
資本金 : 2億5千万円
売上 : 31億8千9百万円(第22期)
本店所在地 : 〒101-0021 東京都千代田区外神田5丁目2番1号 Sビル
メディカルコールセンター : 4拠点 (東京・新宿・横浜・大阪)
社員数 : 160名(平成22年9月現在)
相談スタッフ : 348名(平成22年9月現在)

【本件に関するお問合せ先】

ティーペック株式会社
担当 : 阿部(塩崎)
〒110-0005 東京都台東区上野5丁目6番10号 台和上野ビル
電話 (03) 3839-1634 メール marketing@t-pec.co.jp
ホームページ <http://www.t-pec.co.jp>